

# すぎなみ大人“熟”してる？

Jukuseru? TIMES'13

VOL.15

平成26年1月25日発行

発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

## 永福だがしや楽校を開こう！地域のいろんなところで展開することを考え合おう①



### ◆新年はすごろくから！

平成26年最初の大人塾は、すごろくからスタート！途中には、“今年の抱負”や“お正月の話”などのマスがあり、受講生は「休まず講座に来ます」、「元日は沢庵を漬けました」とゲーム感覚で新年を語り合った。

### ★場所

ゆうゆう館／区民センター会議室／アスレチック公園／方南ふれあいの家／ふくにわ／妙法寺／きりん通り「おきなわタウン」／神田川竜光寺前／久我山喫茶店「ちっぴいん」(チラシOK)／阿佐ヶ谷北「カフェ・ヴァリエテ」／東原児童館／和泉仲通り商店街(古民家、アートギャラリー、空き地)／杉小校庭、ファミリー駅伝のテント／永福町駄菓子屋「おもちゃ箱」

(※今回は、時間の都合で人と場所のみ)

### ★人

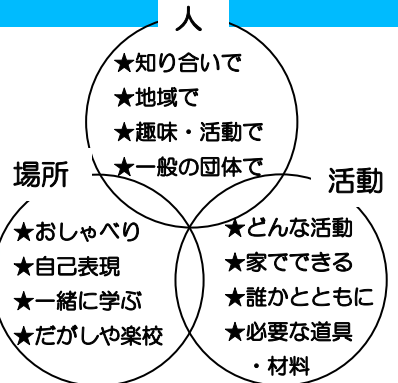
阿佐ヶ谷北松山通り「ゆうやけ市」のお客さん／端切れでアクセサリを作る人、音楽活動補助をしている人／久保田利雄氏／土田氏(子ども理科振興会指導者)／高円寺 commons／明治大学留学生／五日市すぎなみ村で畑をしている人／昨年の大人塾の仲間「グッドハンズ杉並」、歩こう会の仲間／折り紙名人の妹／フラワーセラピスト／市野れい子(百人一首)／信藤春奈氏(重度障害のある絵描き)、吉本氏(ママ友、ケーキを焼く友人)

1月6日  
月曜コース

## 人・場・活動をネットワーク化



今年の抱負は？



### ◆活動につながる情報交換

さて今回は、自分の知っている人や場所、活動を出し合うことがメイン。それぞれの情報を上記の視点から出し合い、紹介し合う。このことの意味は松田さん曰く、「だがしや楽校を開くことのみにとらわれず、多角的な視点からみることで、講座後に地域にどんな活動ができそうか考えることができます。公の場所とともに、私的な場所を共に使うことも考えてみましょう」とのことだ。

また今回の講座には、講座会場の近所である和泉仲通り商栄会の手塚会長が、受講生のお誘いでお越しになった。「少しずつでも活気のあるまちになってほしい。私自身も子どもの頃に遊んだ夜店のようなことをやりたいと考えていた」という会長からの商店街のお話を

受け、そこで何かをやってみようということになった。だがしや楽校という手法を学んだ今、各人が持つネットワークをどう活かしていくことができるだろうか。(坂本)

↑A5の半分の紙に情報を書き出す

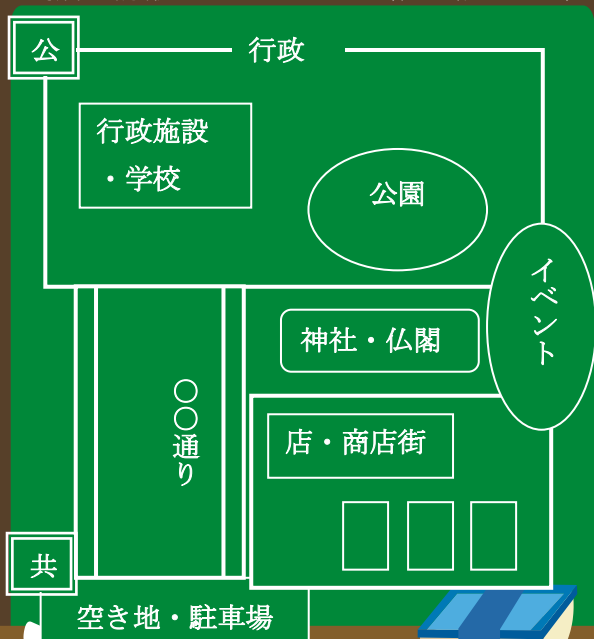
### コラム～コトバを語る

このコラムでは、講座に関連するキーワードについて経験や思い出、自分なりの定義を、受講生自身の言葉で語ってまいります。第4回目は、中原さん。

キーワードは、【コミュニケーション】

大人塾2年目の参加です。地域に新しい仲間ができる喜びを味わっています。出席するたびに、手作りのお菓子、ゲームなど年齢関係なくコミュニケーションを取れる素晴らしさを感じます。集まっている人達は積極的な人が多く、これから楽しみです。

場所の情報整理 26.01.06 (松田板書より)



# まちなかアート発見!

～自分の言葉でアートを語る  
自分の足でアートを探す～



## 第6回 + 藤井 光さん

### ～映像を介した「ツナガルシクミ」1回目～

▼ [映画は嘘から始まった]…新年第一回目の大人塾土曜コース! 映画監督・美術家の藤井光さんを講師に迎えるツナガルシクミ。毎日どこかで接する機会がある「映像」、何気なく見てしまっているけれど、吟味すると、いろいろな「気づき」がある、ということで、「世界初の映像」を見ることに。時は1895年、撮影したのはフランスのリュミエール兄弟。「工場の出口」と題される1分ほどの「ドキュメンタリー映像」には、おしゃれで整然とした労働者の姿が映っており、「フランス労働者はカッコいい」と思わせる。しかし、のちに発掘された「工場の出口のリハーサル」では「工場の出口」とは異なり普通の労働者が数多く登場する。「工場の出口」には各国にフランスの労働者をよく見せるための演出が施されていたのだ。「映画は嘘から始まった」のである。(ご興味ある方は Web 上動画をご覧ください)



ゲスト：藤井光さん



←藤井さんによる「精密機械」三脚講座

▼ [remoscope] … 今回の講座は、リュミエールにちなんだ映像ワークショップ「remoscope」。ルールは 1895 年当時そのままでの状況を再現するため6つ(下表参照)。三脚を立て、録画ボタンを押し、1分待つ! 外で撮るもよし、中で撮るもよし、1分間をどのように切り取るかは自分次第。30分という撮影時間の中で、被写体をさがしに思い思いの場所へと赴くのであった。

#### [リュミエール・ルール]

無	加	工
無	編	集
最	長	分
固	定	ラ
無	カ	音
ズ	ム	し
	な	



# RECAPLAY



▼ [Retry] … 撮影してきた映像に題名をつけ、鑑賞会。いろんなアングル、いろんな被写体、いろんな場所…それぞれが切り取る1分間の風景にはそれぞれの個性が光っていた。鑑賞会のあとは、他の人たちの作品を起爆剤に2度目の撮影へ。どんな映像がとれたのか? 次回に乞うご期待! (文・瀬山)

◆すぎなみ大人”熟”してる?の発行にあたって◆ この新聞は事務局スタッフの独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。